



鳥取市教育センターだより

第4号 平成28年12月22日発行

〒680-0053
鳥取市寺町150番地
TEL 0857-36-6060
FAX 0857-26-3878
E-mail
kyo-center@city.tottori.lg.jp

仕事を通して学ぶ・育てる

平成28年も残りわずかとなりました。鳥取県中部や熊本での地震など多くの災害がありました。被災された方々が安らかな新年を迎えられるよう心より願っております。

さて、鳥取市教育センター主催の講師研修会・初任者校外研修会では、会場校の皆様にお世話になりました。本当にありがとうございました。子どもたちが生き生きと学習に取り組む姿はもちろんのこと、常に学び続ける先輩や同期の教員の姿勢が、参加者にとって大いなる刺激になったことと思います。

以前テレビで、ある外科医の密着取材番組をみたことがあります。終日複数の難しい手術を手掛けた後で、今度は自ら被験者となって、若手医師の胃カメラ操作の指導をされていました。検査となれば食事を抜く必要があり、まさに“体を張って”後進の育成に取り組んでおられる姿に、どの職業であれ、責務を全うするためには、自らの心と技を磨くこと、それを次に繋ぐことの両方が大切だと感じました。

教育に携わる者においても、子どもたちが「喜んで登校、満足して下校」する学校であり続けるためには、自らの指導力を高めるとともに、互いに切磋琢磨し合い、若手教員をしっかりと育てていく教職員集団をめざすことが大切です。指導に関する情報はインターネット等でも簡単に入手できますが、個に応じた指導の実際やそれを支える姿勢・思いなどは、子どもたちと向き合う中でこそ受け継がれていくものだと思います。仕事を通して学ぶ・育てることを常に意識したいものです。

教育センターとしましても、日々の実践の中で教員が育つ営みを支援できるよう、研修の在り方を工夫していきたいと考えています。来年もどうぞよろしく願いいたします。

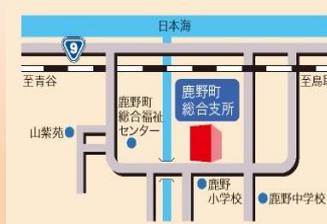
所長 竹内 通恵

お知らせ

適応指導教室「レインボー」が開設しました。

11月に鹿野町総合支所2階に開設しました。温かい雰囲気の中で、学習を行っています。

なお、「レインボー」についてのお問い合わせは、鳥取市教育センターにお願いします。(0857-36-6060)



特別支援教育係

第3回生徒指導専任相談員研修会

12月8日

今回の研修会では、「学校不適應の子どもたちのために」という演題で、渡辺雅子主任教育相談員の話をお聞きしました。

コミュニケーション学習のことや簡単にできるリラクセス法についてのワークショップも行いました。また、適應指導教室「すなはま」で実際に行っている個別のソーシャルスキルトレーニング（SST）の紹介もしました。

その後、2グループに分かれての情報交換も行い、1年間の成果と課題を出し合うとともに、学校相談室の必要性、重要性を確認し合いました。教職員やスクールカウンセラー等と連携し、各校が様々な工夫をされていることがうかがえました。



《参加者の感想》

- ワークショップでは、実際に呼吸法を体験したことで、相談室の生徒にも活用してみようと思いました。
- SSTのことは自分なりに勉強していましたが、なかなか実践できていませんでした。これを機に取り組もうと思います。
- 各学校の先生方のお話を聞いて励まされたし、皆同じような努力・苦勞を日々なされているのだなと思いました。各校のケースを聞いて、自分の学校の生徒にも応用できそうな方法を試してみようと思います。

新年に向けて～冬休み明けの子どもたちに対して配慮を～

- ・子どもたちの中には、長い冬休みの間に生活リズムが乱れてしまう場合があります。日頃から学校でもご指導・ご配慮されていると思いますが、この時期はいつも以上に子どもの少しの変化にも敏感に気づいて、声かけなどをお願いします。
- ・思春期の子どもたちは、進路や学業、部活、友人関係等の悩みをなかなか大人に打ち明けられない傾向があります。相談を受けた場合はじっくり話を聴き、その後の様子も見守る必要があります。校内での教育相談体制を整え、サポートできるようにしていきましょう。市教育センターでも教育相談を行っておりますので、ご活用ください。

☆お知らせ☆

平成29年度通級指導教室（ひびきの教室）入級審査会は、2月24日（金）です。

（申請〆切り：2月16日（木））

申請前に校内教育支援委員会、通級指導教室担当者・LD等専門員との教育相談等が必要ですので、準備を進めてください。来年度に向けて、見通しを持った校内支援体制の充実をお願いします。

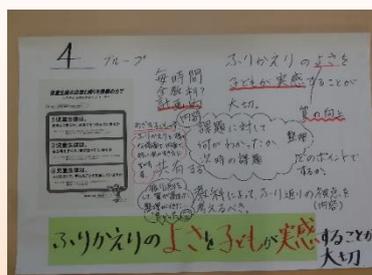


研修企画係

学力向上研修会

「ふりかえり」の質的向上をめざした授業づくり

12月12日（月）に各学校の学力向上担当者を対象として研修会を開催しました。本年度の取り組みについて、鳥取市全体の成果や課題を確認しました。次に、授業での「ふりかえり」の質的向上をめざした具体的な対策について協議を行いました。



《参加者の感想》

- ふりかえりに焦点化した協議では、将来的に学び続ける子どもを育てるために、自己の内面でどうだったかを考えることが大切だということが確認できた。
- ふりかえりをする意味やよさを子どもに語る事が大切で、よりよいめあて・学び合いが質の高いふりかえりにつながることを再確認でき、有意義な研修となった。
- 子どもにとって、学んだことが実感できるふりかえりについて、今日学んだことを校内で必ず共有し、共通理解を図りながら授業改善に結び付けたいと強く思った。

初任者研修会

一人ひとりの考えを引き出す道徳の授業

初任者3名の道徳の授業が公開されました。校内の先生方の支援をいただいて準備を進め、授業者がそれぞれ発問を工夫しながら児童生徒の多様な意見を引き出す授業でした。終了後、授業についての感想やよりよい授業にするためのアイデアについて協議しました。また、日頃悩んでいることについて互いの実践を出し合い、道徳の教科化にむけて課題を確認しました。

11月29日 南中学校
日浦和哉 教諭

12月2日 面影小学校
坂田裕和 教諭

12月9日 津ノ井小学校
田中惣一郎 教諭



相手の気持ちを考えることについて、生徒が自分の考えを発表しました。



気持ちを込めた語りに児童が引き込まれ、どんどん手があがりました。



児童一人ひとりがじっくりと考え、自分の意見を出し合いました。

講師研修会

先輩の実践から学ぶ

小・中学校全 11 会場で実施しました。先輩の先生の公開授業後、校長先生及び授業者の先生からお話を聞きました。先輩の先生の指導力や日々の努力に触れ、教師としてめざす姿を再確認することができました。

【研修会場校】

- ・ 気高中学校 (11/14)
- ・ 桜ヶ丘中学校 (11/22、12/5)
- ・ 久松小学校 (11/25)
- ・ 若葉台小学校 (12/1)
- ・ 津ノ井小学校 (12/8)
- ・ 醇風小学校 (12/13)
- ・ 北中学校 (11/21)
- ・ 中ノ郷小学校 (11/25)
- ・ 米里小学校 (12/2)
- ・ 浜村小学校 (12/8)



《参加者の感想》

- ・ 担任の先生と児童との関係がよく、学級経営が基盤となって素晴らしい授業が展開できているので大変参考になりました。
- ・ 日頃自分が学級づくりや授業で困っている点について、解決のヒントがたくさん得られた。子どものために実践を積み上げていきたい。
- ・ 子ども一人ひとりを大事にし、愛情をもって取り組んでおられる姿に感銘した。私のめざすべき方向が見えてきたので、ありがたかった。

「教師として学び続ける者のみ 教える資格あり」

(「鳥取市の学力向上のための9つのアピール」より)

ご協力ありがとうございました

12/10 (土) きなんせ! English World

小学5・6年生24名が外国語指導助手(ALT)等15名と、クリスマスにちなんだ3つの活動を行いながら英語に親しむことができました。参加した子どもたちは、外国人の先生たちに積極的に英語でチャレンジするなど、有意義で楽しい時間を過ごしました。

《参加者の感想》

- ・ 英語をあまり話したことがなかったので心配だったが、意外と楽しかった。
- ・ 英語で話せてよかったし、ゲームが楽しかったです。また来てみたいです。
- ・ ALTの先生方がみんな明るくて、楽しく英語がわかりました。



たのしく英語で活動できた!

11/30
キャラバン
(賀露小)

ALTの英語に
どんどん引き込
まれていきます。



12/7
キャラバン
(面影小)

英語を使いなが
ら、笑顔がはじ
けます!

